

# 事業計画書

事業名	矢切地区における子どもの遊び場創設事業
団体名	あそびパーク やきりの

事業概要	
<p>矢切地区で、①子育て世帯が子育てのし易さを実感でき、②子ども達の自主性や感性を引き出す事ができる、そんな遊び場・居場所をつくるために、プレーパークイベント、農体験イベントを実施する。③映画上映会を通して、地域全体で子どもへの理解・関心を高めるとともに、子育て世帯とそれ以外の立場の人で相互に理解し合える環境を作る。</p>	
<p>取り組もうとする松戸市のテーマ（課題）</p>	<p>(1) 矢切地区には子育て支援に関する施設や相談機関、イベントが他地域と比べて少なく、子育てのしやすさを実感出来ていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期に親子で過ごしたり、相談できる場が少ない。</li> <li>・子ども達が放課後に気軽に立ち寄れる児童館・子ども館のような常設の施設がない。</li> <li>・不登校児が増加しているが日中に気軽に訪れる事が出来るフリースペースや居場所が少ない。親子ともに困難を抱えてしまっている家庭が多いと考える。</li> </ul> <p>(2) 矢切地区には自然が残っている場所もあるがうまく活用されておらず、また子どもたちが自由に遊ぶことができる場や機会が少ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や公園等の遊び場には安全面や近隣への配慮等から制限が多く、子どもが自由に伸び伸びと遊ぶことが難しい。</li> <li>・子どもたちの農や自然に触れる機会が減少している。</li> </ul> <p>(3) 子育て世帯とそれ以外の世帯との交流の場が減っており(子ども会の解散等)、双方の立場を理解し合う事が難しくなっている。</p>
事業の目的	<p>(1) 矢切地区において子ども、子育て家庭が気軽に参加できる場や機会を増やすことで、子育てしやすいと実感できるようにする。</p> <p>(2) 矢切の自然を生かした遊びやイベントを通じて、子どもたちの自主性や感性を引き出す機会を作り、かつその機会が不登校児にとっての居場所にもなり得るようにする。</p> <p>(3) 地域住民に広く、子育てに関する情報や知見を届け、地域全体で子どもへの理解、意識を高めていくとともに、世代間の交流の場を生み出す。</p>
事業内容	<p>1 事業内容</p> <p>①プレーパーク: 矢切地区にて、子ども・親子の遊び場・居場所となるプレーパークを休日に開催し(坂川親水広場(仮))、また未就学児・不登校児の居場所となるように平日にも開催する(坂川親水広場(仮))。プレーパーク実施日には構成員が事前に、木工遊び、コマ遊び等が出来るスペースを可能な範囲で準備し、開催時間中は見守り役として場内に常駐する。参加費は取らない。</p> <p>②農体験イベント: 子どもたちの農業や自然に触れる機会として、矢切耕地にある坂下ほんでん子どもの遊び場内の畑(仮)にて農体験イベントを開催する。畑の管理方法や野菜栽培のアドバイスを、地元農家さんをお願いする。</p> <p>③映画上映会: アンケートでも声の多かったドキュメンタリー映画『みんなの学校』上映会を実施予定。(作品は変更になる可能性有り)</p> <p>例年同様、矢切幼稚園(案)、松戸市教育委員会への協力・後援を仰ぐ他、広報場所を広げて集客につなげる。</p> <p>2 スケジュール</p> <p>※周知活動としては、下記の他各イベント約1か月前に、当団体 SNS 配信を通して周知する。</p>

	<p>※プレーパークは様子を見ながら、平日と休日混せて開催する。</p> <p>※農業体験の畑は下記に記した他、構成員で定期的に管理する。</p>	
	実施月	具体的な取り組み A. 実施体制、B. 対象、C. 場所など
	4月	①②周知活動(チラシ印刷掲示・配架・SNS 配信) A. 構成員、B. 地域住民、C. 市民活動サポートセンター等/Instagram
		①プレーパーク【平日】 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂川親水広場
	5月	②農体験(夏野菜植付) A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂下ほんでん子どもの遊び場内畑
		①プレーパーク【平日】 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂川親水広場
	6月	①プレーパーク【休日】 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂川親水広場
	7月	③映画素材予約、チラシ印刷掲示・配架・SNS 配信 A. 構成員、B. 地域住民、C. 市民活動サポートセンター等/Instagram
	8月	②農体験(夏野菜収穫) A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂下ほんでん子どもの遊び場内畑
	9月	②農体験(秋野菜植付) A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂下ほんでん子どもの遊び場内畑
	10月	③映画上映会 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 矢切幼稚園やきりっこホール
		①プレーパーク【休日】 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂川親水広場
	11月	②農体験(秋野菜収穫) A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂下ほんでん子どもの遊び場内畑
		①プレーパーク【平日】 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂川親水広場
	2月	①プレーパーク【平日】 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂川親水広場
	3月	①プレーパーク【休日】 A. 構成員、B. 地域の子ども・住民、 C. 坂川親水広場
既存の事業からステップアップする部分		
事業従事者数	5人	
事業の目標	<p>この遊び場・居場所が矢切地域市民に広く知られ、気軽に立ち寄れる場所になることを目指す。また、子ども達が自己選択・自己決定をし、挑戦・失敗・成功の体験ができる場所にする。</p> <p>①プレーパーク【平日】参加者10人/回 【休日】参加者20人/回</p> <p>②農体験イベント参加者20人/回</p> <p>③映画上映会参加者30人</p>	
今後の展望	<p>この遊び場・居場所を継続させるために、広く広報活動に力を入れる。また、他団体との横のつながりを太くし、ゆくゆくは、常設の基地となる場をつくり、世代を超えた矢切地域の遊び場・居場所として開放したい。</p>	

## 事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

	科 目	金 額	積算内訳
団 体	団体拠出金	¥ 6,000	事業費の一部を団体の会計より拠出
	イベント参加料	¥ 54,000	農業体験 20人×300円×4回=24,000円 映画上映会 30人×1000円=30,000円
	自己資金の合計額 (A)	¥ 60,000	
市	市民活動助成金 (B)	¥ 100,000	
<b>合計額 (C) = (A+B)</b>		<b>¥ 160,000</b>	

【支出】

	科 目	予算額	積算内訳
助 成 金 の 交 付 対 象 経 費	使用料及び賃借料	¥ 64,400	映画使用料『みんなの学校』:60,000円 会議室使用料 (サポートセンター会議室220円×20時間) : 4,400円
	印刷製本費	¥ 9,400	上映会チラシ印刷1500部(プリントバック):6,000円 アンケート印刷(コンビニ)20部×20円=400円 やきりのチラシ印刷200部(プリントバック):3,000円
	消耗品費	¥ 74,200	農業体験 苗代:150株×150円=22,500円 種代:5種×500円=2,500円 麻紐:2巻×200円=400円 支柱代:20本2,680円×10セット=26,800円
			プレーパーク 資材・遊び道具:3,000円×7回=21,000円 救急セット:1000円
	通信運搬費	¥ 1,000	ゆうパック、FAX等 (映画素材返送、申込書、報告書等)
	<b>対象経費の合計 (D)</b>		<b>¥ 149,000</b>
そ の 他 経 費	振込手数料	¥ 1,000	映画素材賃借料金振込他
	食費	¥ 10,000	懇親会食費 (2,000円×5人/1日)
	<b>その他経費の合計 (E)</b>		<b>¥ 11,000</b>
<b>合計額 (F) = (D+E)</b>		<b>¥ 160,000</b>	

**【チェック項目】**

- 1 助成金 (B) が対象となる経費 (D) 欄の90%以内、自己資金 (A) 欄が対象経費 (D) 欄の10%以上であること。
- 2 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。